

福井県立青少年センター(1/2)

青少年センターは
福井運動公園に隣接し
交通の便もよい宿泊研修施設です

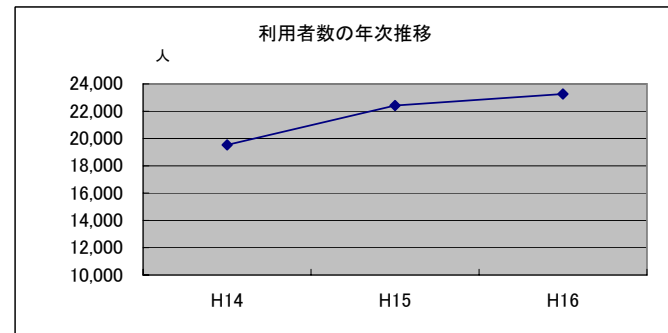
所在地	福井市福新町2505		
設置年月日	昭和45年10月1日		
施設の種類	宿泊・研修施設	施設管理主体	県
設置の目的	青少年を対象とした各種体験活動や研修会などを開催し、心身ともに健全な青少年の育成を図る。		
概要 (構造、面積、主な機能)	鉄筋コンクリート造3階他、延2,898.79㎡ 宿泊定員(70名)、大研修室(120名)、第1研修室(45名)、第2研修室(30名)、 第3研修室(30名)、第4研修室(50名)、相談室(10名程度)、講堂(200名)		
職員数	職員9人(兼務職員3名含む)		

利用状況等

	H14	H15	H16
利用者数(人)	19,533	22,416	23,263

利用者負担(利用料金)等

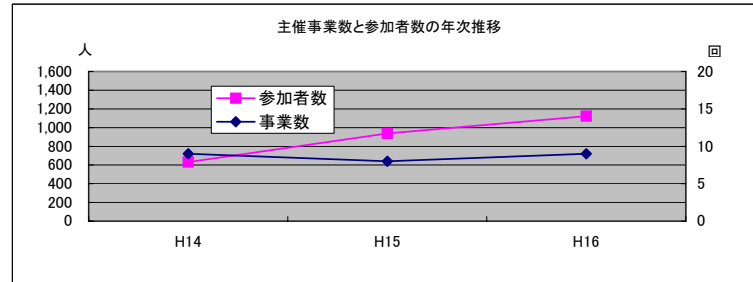
宿泊料	26歳以上	880円
	26歳未満	530円
	高校生	390円
	小・中学生	270円



利用状況の推移	平成14年度から平成16年度までの3年間の利用者数は、事業回数が増えたことで、利用団体数・宿泊者数・延利用者数は増加してきています。
---------	--

16年度の特徴について

事業実績	<p>児童・生徒や青少年の地域に根ざした多様な体験活動や交流活動を実施し、また、各種のボランティア研修会を開催した結果、年間で、延べ2万3千人の利用実績がありました。</p> <p>これらの取組みにより、16年度の利用者数は、対前年比3.8%の増加となりました。</p> <p>今後は、交通の便がよく都市型の研修・宿泊施設という立地特性を活かした各種体験活動や交流活動などに取り組み、利用の促進を図っていきます。</p>
------	--



福井県立青少年センター(2/2)

行政コスト計算書(平成16年度) (単位 千円)

		総額	構成比
人にかかるコスト	人件費	59,826	58.6%
	退職給与引当金繰入	▲ 1,687	-1.7%
	計	58,139	56.9%
物にかかるコスト	物件費	8,040	7.9%
	維持補修費	2,954	2.9%
	減価償却費	32,723	32.1%
	計	43,717	42.9%
その他	公債費(利子)	0	0.0%
	その他	173	0.2%
	計	173	0.2%
合計		102,029	100.0%

バランスシート(平成17年3月31日現在) (単位 千円)

借方		貸方	
資産		負債	
有形固定資産	524,513	固定負債	47,160
投資等	0	流動負債	0
流動資産	0	正味資産	477,353
計	524,513	計	524,513

施設の特徴

福井県立青少年センターは、福井運動公園施設に隣接するため、各種の大会に参加する県内外からの宿泊団体等に利用されています。

大学生、(小・中・高校生)を中心としたボランティアリーダーの育成の場として活用されています。

児童・生徒の社会性や豊かな人間性を育む観点から、宿泊体験活動を低廉な価格で利用できるよう配慮しております。

(単位 千円)

収入			
収入	利用料等収入	1,587	1.6%
	その他収入	221	0.2%
	一般財源	100,221	98.2%

利用料等収入計	1,587,000 円
利用者1人あたり平均利用料	68 円
利用者1人あたりコスト	4,386 円

《交流のひろば》



利用者1人あたりのコスト負担の状況



《合宿通学》



バランスシート、 行政コスト計算書の 特色

教育施設として、宿泊費等を低く設定しているため、利用者一人あたりのコストは高くなっています。

今後の事業 方針 取組内容

年間を通じ、週末や放課後における子どもの居場所づくり事業を実施します。

近隣の施設(小学校、公民館等)と連携して、地域に開かれた施設として体験活動や異世代交流の機会を提供できる事業を実施します。